

# 運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社  
東京都荒川区西日暮里3-6-10  
佐々木ビル3F 〒116-0013  
TEL03-5685-0035  
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2  
〒541-0048 TEL06-6209-3261  
発行人・野田裕之  
火・金発行(祝日を除く)  
3,600円/月(送料・税込)

2021年

8月31日(火)

第17422号

掲載企業募集

物流マッチングサイト  
ロジセレクト



仲介手数料なし!

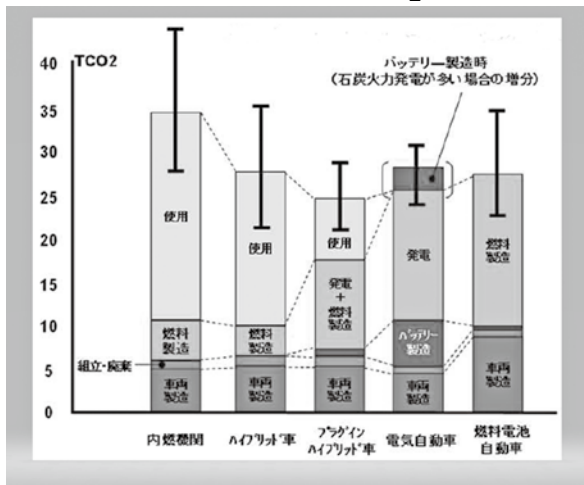
各社の倉庫施設をWEBでPRします

## EVはHVよりCO2を排出

ライフサイクル

# LC考慮した政策へ

### 製造から廃棄までのCO2排出量



CO2を排出しないとしてEV(電気自動車)やFCV(燃料電池自動車)が注目されているが、あくまで自動車の使用段階に限られ、車両製造や燃料製造段階ではむしろ内燃機関よりCO2を多く排出している。このため国土交通省は、ライフサイクル全体で排出量を客観的に評価する手法を構築し、国際的な議論を呼び込むことにしている。

カーボンニュートラルを実現するため、各国はハイブリッドを含めてEV(電気自動車)100%電動化を打ち出しているが、EUや英国、ノルウェーは含めておらず、米国はプラグインHVのみを含め、中国も一部のみの扱いが異なっている。日本は電動化を実現するため、各国はハイブリッドを含めてEV(電気自動車)100%電動化を打ち出しているが、EUや英国、ノルウェーは含めておらず、米国はプラグインHVのみを含め、中国も一部のみの扱いが異なっている。

今年前半に開催されたカーボンニュートラルに向けた自動車政策検討会(国土交通省)で、EVの排出量を削減するための政策が議論された。EVの排出量を削減するための政策が議論された。

## ゲート前混雑解消へ

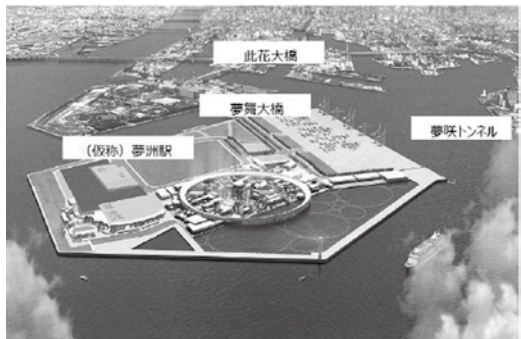
### 大阪・関西万博 インフラ整備計画策定

国際博覧会推進本部は、2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)のインフラ整備計画を決定した。会場となる洲洲周辺の物流機能の強化、新名神高速道路をはじめ環状高速道路ネットワークの形成など広域交通インフラの強化を目指す。

大阪・関西万博は「未来社会の実験場」をコンセプトに、2025年4月13日〜10月13日の184日間、夢洲(大阪港北港南)で開催され、来場者数は約2800万人、経済波及効果は約1兆円と試算されている。

このうち会場周辺のインフラ整備は、来場者の輸送力増強だけでなく、このほか、夢洲地区コンテナターミナル荷捌き地の拡張、此花大橋拡張

### 会場俯瞰図



舞洲幹線道路の立体交差化、夢洲大橋拡張、夢洲域内幹線道路拡張などを行う。

具体的には、阪神港のコンテナ物流を効率化(AIターミナル)するため、新・港湾情報システム(CONPAS)を導入し、コンテナターミナルゲート前の混雑を解消するとともに、ターミナル滞在時間を短縮する。

## 77区間の追加指定を

### 全土協 重要物流道路で要望



村山道路局長(中央)に要望書を手渡す  
坂本会長(中央右)らから要望書の村山一弥道路局長に提出した。

国土交通省は、来年度税制改正要望を決定。来年度は倉庫税制の期限が到来するが、施設の要件に由来からのトラック予約システム(バース管理システム)に物流DX関連機器を追加し、2年間延長するよう要望した。

## 倉庫税制にDX追加

### 来年度 税制要望 機関車特例も継続を

国土交通省は、来年度税制改正要望を決定。来年度は倉庫税制の期限が到来するが、施設の要件に由来からのトラック予約システム(バース管理システム)に物流DX関連機器を追加し、2年間延長するよう要望した。

DX関連機器を加えるよう求めた。

ウィルスと言ったのは核酸(DNA/RNA)と蛋白質の殻だけ存在する粒子と定義されているが、細胞を持たず自己増殖機能を持たないのが、細胞を持たず自己増殖機能を持たないのが、細胞を持たず自己増殖機能を持たないのが...